




はたらくに寄りそう。

はたらくあなたへのyell book.



（はたららくに寄りそう。

（はたららくあなたへのyell book.



あなたは
何のために
はたらきますか？

就活生のみなさんは今、
かつてないほど、「はたらく」ということに
思いを巡らせているのではないのでしょうか。

生活や収入のため？ 夢や自己実現のため？
そもそも就職しなければいけないの？

では、人は何のために「はたらく」のでしょうか？



社会は「はたらく」人によって動いています。
日常の見慣れた街の風景も、
すれ違うスーツ姿の人や立ち寄った店の人々等、
多くの人たちが「はたらく」ことで成り立っているのです。
みんな、何のために「はたらく」のでしょうか？



その答えは、「はたらく」人の数だけある。

わたしたちはそう考えています。

「家族の健やかな生活のために」

「夢にチャレンジしたい」「社会が少しでもよくなるように」

そこには、必ず"思い"があります。

わたしたちは、そんな「はたらく」人たちの思いに寄りそい、力になりたい。

金融サービスを通して、一人ひとりの思いを応援したいと願っています。



そして、これから「はたらく」みなさんにエールを送りたい。

何のために「はたらく」のか、

自分自身の中にある思いから、答えを導き出してほしい。

「はたらく人たちの力になりたい」という、

わたしたちの思いに共感してくださったあなたと、

一緒にはたらけることを願っています。



はたらく人へYELL —現在の仕事—

私が携わる預金・為替セクションは全国のろうきんや政府機関等と関わる仕事なので、広い視野を持ちながら仕事を進めることが求められます。扱う金額も大きく、業務には常に緊張が伴いますが、新人でも大きな業務に携わらせてもらえるので、やりがいを持って働いています。預かったお金を正しく処理することによってお客様への還元に繋がり、社会に貢献できるということに喜びを感じています。

未来の自分へ YELL

「この人だったら安心して仕事を任せられる」と言われるような、多くの人に頼られる先輩になっていきたいです。そのためにも、学ぶ姿勢を忘れずに一つひとつ経験を積み重ねていき、様々な業務を覚え、金融のスペシャリストを目指していきたいです。そして、先輩たちから教わった知識や経験を、今度は次の世代の後輩たちに引き継いでいけたらと思います。

就活中のあなたへ YELL

まずは様々な業界に興味を持つことが大切だと思います。視野が広がり、新たな発見があるかもしれません。また、会社説明会などで、働く先輩たちと直接話してみることもおすすめです。自分と合う雰囲気の会社を見つける手助けになります。理念に共感できるかも重要になってくると思います。組織が社会に対してどのような視点をもって取り組んでいるのか、共感できるものを探してみてください。

※所属団体・部署は、2020年2月現在

はたらく人へYELL —現在の仕事—

システム開発に伴う関連部署・ベンダーとの調整、スケジュールの進捗管理や費用折衝、試験結果の確認、最終的な適用判定資料の作成などにあたっています。成果が目に見える形として残るので、自分の努力がお客様の役に立っているという実感を強く感じられる仕事です。携わるシステムの先にお客様がいるということを忘れず、利用する方々の利便性や安心を第一に、日々業務を行っています。

未来の自分へ YELL

システム開発の世界は技術進歩が著しく、金融機関をとりまく環境も日々変化しています。新しい技術も次々と登場するので、セミナー・研修などに参加しながら、最新の知識を吸収し続けていきたいです。職場には「こんなふうになりたい」と思える先輩がたくさんいます。私も入会して4年目になり後輩もできてきたので、積極的に学び取り組む姿勢を示し、お手本となれるような先輩でありたいと思っています。

就活中のあなたへ YELL

就職は人生の大きな選択の一つです。そのため、就職活動に不安やプレッシャーを感じている方も多いかと思いますが、就職活動は今まで知らなかった業態や企業を知ることができる貴重な機会でもあります。様々な業態を知るとは、社会の成り立ちを学ぶきっかけにもなります。いろいろな企業を実際に自分の目で見て、本当に自分が行きたい、働きたいと思える企業を見つけてください。

※所属団体・部署は、2020年2月現在

※所属団体・部署は、2020年2月現在

はたらく人へYELL -現在の仕事-

お客様の返済が難しくなり、やむを得ず競売*の実行が決まったときの、裁判所への申立手続を行っております。

その業務のゴールは「期日内に適切に申立手続を行うこと」です。多数の案件を並行して進めるため、正確性とスピード、そしてチーム内での連携がとても重要になります。受け身にならず、業務改善やリスク防止など、より質の高い業務に繋がられるよう積極的に取り組んでいます。

未来の自分へ YELL

債権回収という業務上、借入の時点でもっと力になれることがあればと思うことがしばしばあります。グループ内で様々な業務が経験出来ることも中央機関グループの魅力の一つなので、融資をする前の段階の業務など、様々な分野の経験をしっかりと積み、色々な角度から解決策を見出せる職員になりたいです。

環境を最大限に活かし、学ぶ姿勢を常に持ち続けながら業務を行っています。

就活中のあなたへ YELL

金融機関を中心に就職活動をする中で、社会人としての毎日を想像したときに一番長く続けられると感じられたため、ろうきん中央機関に就職を決めました。

学生と社会人という別物のように思えますが、来年、10年後、20年後と、今の自分自身の延長線上にどんな自分がいるかを想像し、どんな毎を送りたいかを考えてみると、自分に合った業界や会社、働き方が見えてくると思います。

※競売=抵当権に基づいてお客様の不動産を売却し、代金をローン等の返済に充てる手続き

はたらく人へYELL -現在の仕事-

SDGs^{※1}に関する労金業態の方針策定、研修教材の制作、広報活動、また、こくみん共済coopや生協・農協などの協同組織と連携し、協同組合のPR活動を行っています。

前例のない中でスタートする仕事もあり、難しさを感じる場面もありますが、全国13金庫からの意見・要望に応えながら、一つひとつの業務にやりがいを持って挑んでいます。

未来の自分へ YELL

様々な国の労働者の一助となるよう、労金のビジネスモデルを世界中の労働組合や協同組織に発信したいと思っています。ILO^{※2}が2019年に発行したレポートでも、労働金庫のこれまでの取り組みが評価されており、海外でも労働者のための協同組織の福祉金融機関が設立されれば素晴らしいと想像しながら、英語力の向上など海外に目を向けた取り組みのための準備をしていきたいと思っています。

就活中のあなたへ YELL

日々の暮らして接する人やモノの中に、就職活動に繋がるヒントがあると思います。実際に働いている人の表情や、この商品は誰がどのような思いで作っているのかなど、刮目と展望にトライしてみてください。また、就職先は株式会社だけではありません。営利を目的としない協同組織について、その歴史や活動を調べてみると、共感できる組織・生涯働きたいと思う組織に出会えるかもしれません。

※1 SDGs = 持続可能でよりよい世界を目指す国際目標
※2 ILO=国際労働機関

※所属団体・部署は、2020年2月現在



About Rokin

ろうきんについて

「はたらくひとのための仕事」とは、具体的にどのような取り組みなのか。

ここからは、ろうきんの理念やビジョン、体制や各組織の仕事、

どのような環境でどのように成長をしていくのかをご紹介します。

ろうきんの理念

Philosophy

ろうきんは、働く人の夢と共感を創造する協同組織の福祉金融機関です。

ろうきんは、会員が行う経済・福祉・環境および文化にかかわる活動を促進し、人々が喜びをもって共生できる社会の実現に寄与することを目的とします。

ろうきんは、働く人の団体、広く市民の参加による団体を会員とし、そのネットワークによって成り立っています。

会員は、平等の立場でろうきんの運営に参画し、運動と事業の発展に努めます。

ろうきんは、誠実・公正および公開を旨とし、健全経営に徹して会員の信頼に応えます。



ろうきんが5分でわかる本

<https://all.rokin.or.jp/movement/>

ろうきんの歴史や取組みが5分でわかります





Attitude ろうきんの基本姿勢

目的 日本で唯一の「はたらく人のための福祉金融機関」。

ろうきんは労働組合や生活協同組合のはたらく仲間が、お互いを助け合うために、資金を出し合っつった協同組織の金融機関です。はたらく人とその家族が安心して快適な日々を送れる社会づくりをめざしています。世の中に数多くある金融機関の中で、純粋にはたらく人の福祉金融機関と呼べるのは、ろうきんしかありません。

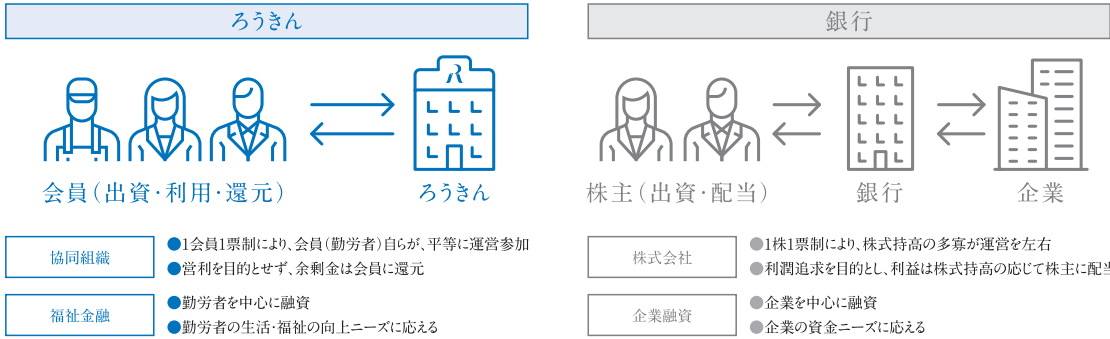
運営 営利を目的としない、はたらく仲間同士の支え合いの輪。

ろうきんは労働金庫法に基づいて、営利を目的とせず公平かつ民主的に運営されています。このろうきん独自の運営に共感する人たちの輪が日本中に広がり、メンバーは全国で約1,000万人。労働組合や生活協同組合の仲間をはじめ、多くのはたらく仲間幅広く利用されています。

運用 運用資金は共有財産。はたらく仲間の生活に還元。

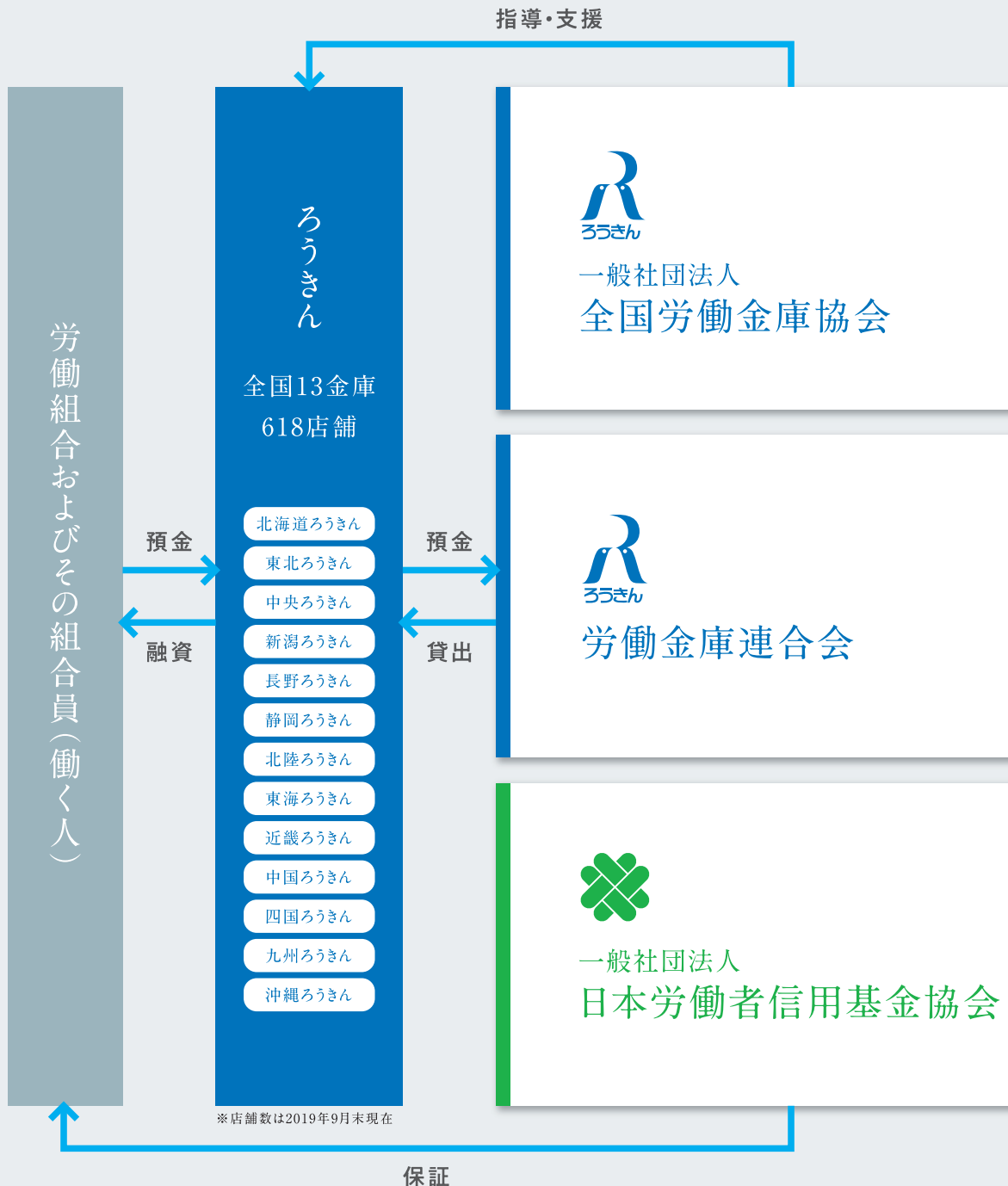
ろうきんの預金やローンなどの各種サービスは、一般の金融機関とほとんど変わりありませんが、はたらく仲間からお預かりした資金の大半は、大切な共有財産として、住宅・自動車・教育・育児などの資金として、はたらく仲間へ融資することにより、はたらく仲間とその家族を支え、より豊かにするために役立てられています。

銀行との違い



ろうきん中央機関グループの仕事

全国の13の〈ろうきん〉の他、〈ろうきん〉の中央機関として、「全国労働金庫協会」「労働金庫連合会」「日本労働者信用基金協会」があります。それぞれの役割を通じて連携しながら、はたらく人を支えます。





経営・事業展開を支える 「指導・連絡機関」



さまざまな知見を集約し、ろうきん業態全体の政策や課題について調査・研究・方針化し、全国13ろうきんに対して提案・調整したり指導・監督を行う、いわば「全国13ろうきんの“ブレーン”」となる存在が、全国労働金庫協会(労金協会)です。

経営・事業支援

広報支援

法務・財務・コンプライアンス支援

金融業務とシステム運用を担う 「系統中央金融機関」



「全国13ろうきんの“中央金融機関”」として機能しているのが労働金庫連合会(労金連)。預金・貸出・為替といった業務のほか、機関投資家として資金調達や運用も行っています。

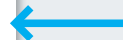
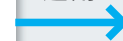
ろうきん業態を支えるオンラインシステム『オールワンシステム』の開発・運用も労金連の重要な業務です。

資金調達・運用

ろうきん業務の補完

オールワンシステムの開発・運用

運用



調達

金融市場

働く人への融資が円滑に進むよう力を尽くす 「信用保証機関」



個人が住宅や教育などのローンを組む際、近年では個人の連帯保証人ではなく専門の保証機関による保証が一般的になってきています。日本労働者信用基金協会(日本労信協)は、全国13のろうきんで融資契約をする「働く人たち」のための信用保証を、専門的に行っている機関です。

信用保証

代位弁済

債権回収

※上記のほか、ろうきん中央機関グループには、「全国労働金庫健康保険組合(労金健保)」
「全国労働金庫企業年金基金(年金基金)」 「株式会社労金カードサービス(RCS)」があります。

ろうきん中央機関グループの教育体制

はたらく人を支える人として、一つひとつ確かな手応えを感じながら、
一歩ずつ着実に成長していける環境が整っています。

ろうきん中央機関グループの多岐にわたる業務を推進していくために、教育研修制度はとても重要なプラットフォームです。
単にスキルと経験を育む目的に留まることなく、はたらく人たちの暮らしを支える非営利の「福祉金融機関」としての理念に
根ざした人材育成プログラムを用意しています。

新入職員研修(1週間)

- 社会人・組織人としての心構え、マナー教育
- ろうきんの理念教育
- 労金協会/労金連/日本労信協およびろうきんの業務概要

新入職員マンツーマン研修(3カ月)

- 職場生活に必要な基礎知識
- 職場環境へのスムーズな順応のサポート
- 担当業務習得のサポート

新入職員フォロー研修

- グループディスカッション

OJT

- ジョブローテーションによるさまざまな業務経験

通信教育

- ろうきんの理念
- ろうきんの基礎教程

2年目以降の教育システム

- 階層別研修
- 労金協会主催研修
- 通信教育・公的資格取得援助
- 外部セミナーへの派遣・補助
- 労金・他団体への教育出向等
- OJT・各種業務研修



ろうきんSDGs行動指針

SDGsの実現に向けた取組みを展開するにあたり、「ろうきんSDGs行動指針」を策定しました。

労金運動を通じた勤労者の生活向上という、〈ろうきん〉の使命を徹底追求することを通じて、〈ろうきん〉に期待される協同組織金融機関としての役割発揮とSDGs達成に取り組んでいます。

〈ろうきん〉は、「ろうきんの理念」とそれを実現するための「ろうきんビジョン」に基づき、勤労者のための非営利の協同組織金融機関として、勤労者の生涯にわたる生活向上のサポートに取り組んでいます。

〈ろうきん〉は、こうした活動をさらに強化・徹底し、勤労者を取り巻く様々な社会的課題の解決に取り組むことを通じて、SDGsの達成をめざします。

〈ろうきん〉は、勤労者の大切な資金を、勤労者自身の生活向上のための融資や、社会や環境等に配慮したESG投資などに役立てることを通じて、持続可能な社会の実現に資するお金の流れをつくりだしていきます。

〈ろうきん〉は、労働組合・生活協同組合などの会員や労働者福祉に関わる団体、協同組織・NPO・社会福祉法人・社団・財団などの非営利・協同セクター、自治体などとのネットワークを強化し、連携して地域における福祉・教育・環境・自然災害などの社会的課題の解決に取り組んでいます。

〈ろうきん〉は、SDGs達成に向けた様々な取組みやその成果を発信し、〈ろうきん〉を利用することがSDGs推進につながっていくことを会員や勤労者など広く社会に伝えることにより、SDGs達成に向けた共感の輪を広げていきます。

SDGsとは

SDGs(持続可能な開発目標)とは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された2016年から2030年までの国際目標です。「貧困をなくそう」や「飢餓をゼロに」など17のゴールと、そのゴールごとに設定された169のターゲット(個別目標)で構成されています。世界的にその重要性が認識され、日本でもその積極的な推進が期待されています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



求める人材像

信頼される人(信頼性)

まわりの人から信頼され、必要とされる人間的魅力、誠実さ、自律性を持った人材

プロ意識に徹した人(責任感)

決められた目標は必ず達成するという意識を持った人材

創造力と行動力に富んだ人(積極性)

創造力に富み、常に問題意識と改革意欲を持って、自ら行動を起こし規範を示す人材

自己啓発に心がけ魅力ある個性を持った人(チャレンジ精神)

能力向上のために継続して自己啓発に努め、自分の強みを活かして積極的にチャレンジする人材

私たち、ろうきん中央機関グループは、北海道から沖縄まで、
全国にある13の労働金庫(ろうきん)の中央機関として、
ろうきんが行う金融活動を支え、
健全な発展をサポートする役割を担っています。

ろうきんは、預金、住宅や車などのローンなど、各種サービスを扱い、
その業務は一般の金融機関とほとんど変わりません。
ですが、一般の金融機関とは大きな違いがあります。
それは、はたらく人たちがお互いを助け合うために
「はたらく仲間の金融機関」として誕生した、
営利を目的としない協同組織の福祉金融機関であることです。

ろうきんの理念に共感されたあなた、
私たちとともに、はたらく人に寄りそってみませんか。

ろうきん中央機関グループ 採用担当



古紙パルプ配合率60%再生紙を使用

ろうきん中央機関グループの採用情報はこちらから

<https://all.rokin.or.jp/recruit/>



一般社団法人
全国労働金庫協会

〒101-0062
東京都千代田区神田駿河台2-5-15
TEL:03-3295-6721(代)



労働金庫連合会

〒101-0062
東京都千代田区神田駿河台2-5-15
TEL:03-3295-9322(代)



一般社団法人
日本労働者信用基金協会

〒112-0004
東京都文京区後楽1-4-14 後楽森ビル 7・17階
TEL:03-3818-2811(代)